



2000年 4月10日発行

NO. 47

### ランチ総会のお知らせ

2000年度の東京ランチ総会を下記の日程で開催いたします。今年度は役員改選の年でもあり、万障お繰り合わせのうえご出席ください。総会終了後ソーシャル・ダンスがおこなわれます。

日時：6月10日(土) 1:00-3:00p.m. 総会  
3:30-5:00p.m. ソーシャル・ダンス (branch classはありません)

会場：神田さくら館・地下体育館(予定)

会場は申し込み日がまだのため、確定ではありません。会場に変更のある時のみお知らせをだします。その他不明の点がありましたら、セクレタリまで。

会場には絶対問い合わせないでください。

神田さくら館の地図は46号 8ページ参照

総会にさきだち、運営委員を募集しております。関東エリア(東京、神奈川、埼玉、茨城、群馬、栃木)に居住しており、運営に関心のある方、適任とおもわれる方、自薦他薦にかかわらず、応募してください。5月末日まで。

### 2000年度東京ランチ会員登録更新・新会員登録手続きについて

別紙を参照し、記載漏れや会費に間違いのないように期日まで申し込んでください。

### 合宿楽しく終了

デレク・ヘインズ、モーリーンご夫妻を迎えておこなわれた合宿は、下記のアントの集計にもあらわれているように非常に好評でした。パワフルで情熱的な指導のうえ、これまでの外国人講師とはまた違った指導の仕方新鮮に感じられました。早速にお二人からセクレタリのところにお手紙がとどきました。その一部をご紹介します。

We had a wonderful time and now have many happy memories of our visit. We were both most impressed with the large number of enthusiastic dancers and with their ability to work and learn. We wish that our classes at home were as responsive and quick to learn. It was a delight for us to meet and work with such lovely people. We also appreciated the wonderful care and hospitality that was given to us by you and the rest of the committee.

(私たちの訪問に関しては、すばらしい時を過ごすことができましたし、今では多くの楽しい思い出となっています。私たちは二人とも大勢の熱心なダンサーと、彼らの学びとる能力に非常に感銘をうけました。自国の私のクラスの人々も、(日本人のダンサーのように)すばやく反応し、すぐに習得してくれたらいいのにとおもいます。このような素敵な人々にお会いでき教えることができたことは、私たちにとってとても喜ばしいことでした。またあなたや他の運営委員のメンバーが示してくださったたいへんな心づかいやおもてなしにも深く感謝しております。)

☆ 合宿アンケートの結果 総数93

(非常に多岐にわたっているので、多いものだけを掲載し、他は今後の運営の参考にさせていただきます。)

開催時期	今回(3月頃)・・・63
	2月・・・・・・・・18
開催場所	石川島でよい・・・58
	床のよいところ・・・13
日程	一泊二日・・・・・・・・81
	二泊三日・・・・・・・・12
クラス分けの方法	今回の分け方・・・43
	まかせる・・・・・・・・14
	レベル別・・・・・・・・12
講師について	外国人講師・・・・・・・・65
	特定の必要なし・・・8
自由に書いてもらった感想・意見	
	楽しく充実していた、よかった・・・・・・・・32
	通訳もう少しわかりやすく丁寧に・・・・10
	パーティのパフォーマンスがよかった・・・9
	パーティがたのしかった・・・・・・・・8
	パーティでの英語のMCは不必要・・・・・・・・3
	運営がよかった・・・・・・・・3

「1999年度東京ランチ合宿」に参加して

北村 重臣

久しぶりにランチ合宿に参加させていただきました。

懐かしい皆さんにお会いできることと、はるばるイギリスから来られる「ヘインズご夫妻」の指導を受けることに胸を膨らませて参加いたしました。

まず驚いたのはお二人のステップのすばらしいこと！！

失礼ですがとてもお年を感じさせない足運び、躍動的でリズムカルなステップと流れるような動きに感動させられました。

また踊りへのスムーズな導き方、組み立て、ポイントの説明には素晴らしいものがありました。今回は踊りの体系（縦横のライン）よりも雰囲気作り、如何にしてスコテッシュカントリーダンスを楽しむか、また楽しませるかに重点を置いた指導が成されたように感じました。特に感じたことを以下に記します。

1、ステップの説明ではスムーズな流れを強調されました

スキップチェンジ・オブ・ステップからスリップステップへのつなぎ方  
ハンズラウンド・アンド・バックでのスリップステップの切り返し方  
パ・デ・バスクでのチェンジフットのやり方  
セットからキャストオフへのタイミング

2、フォメーションのスムーズなつなぎ方

6ハンズラウンド・アンド・バックからアレマンドへのつなぎ方  
ダウン・ザ・ミドル・アンド・アップ後の2カップル・アレマンドの入り方  
つぎのステップへの足運びでパートナーをリードする

パ・デ・バスクではダウン・アップ・ダウンを強く強調されました。

これはおそらく私たちのステップに元気がないので、もっと力強く、軽やかにそして全員の身体の動き（上下動）が一つになる事で一体感のあるすばらしい雰囲気をお互いに感じ取るためと思いました。

ウエルカム・パーティでは日本古来の伝統ある日舞、趣向を凝らしたマリオネットと笑い、そしてデレック氏のハイランドフリングまで見せていただき驚きと感嘆のすばらしいデモでした。

またパーティも沢山の皆さんがMCを分担され、和気藹々の雰囲気でした。

ケイリーダンスも紹介していただき参考になりました

大変有意義な合宿に参加できて、幸せな2日間でした。

3～4年振りの東京ランチ合宿に参加すべく、JR赤間発 5:33の列車に乗り、途中小倉駅で新幹線 500系のぞみ号に乗り、福岡の山田奈加子氏と合流、一路横浜経由海老名駅へ。送迎バスを待つ間、懐かしい顔に出会い挨拶を交わす。

石川島研修センターで受付を済ませ、ここでも懐かしい人達と顔を合わせお久振りと言葉を交わす。中でも私が初めて参加した92年の第5回合宿の時のAクラスの人達(初心者クラス12名)とは格別の思い出があり、今回も5人の方に出会い、その時の話に花が咲きました。

今回の合宿は何と言ってもDerek & Maureen Haynes夫妻に直接指導が受けられた素晴らしさでした。

13時30分、開会式の後早速実技スタート、Derek氏とMaureen氏と交代でのクラスでしたが、ストレッチからのスタート、基本ステップの練習、全体練習からセットを作ったの練習と少しの無駄も無いプランニングは私たちS・C・Dを踊る者にとってとても参考になりました。

中でも一番勉強になったのは、普段何げなく踊っているFormationsとFormationsのつなぎの部分进行を細かく丁寧に指導を受けた事はこれからの私にとって何よりの収穫でした。自分でやって見せてそして皆にやらせる、言葉は通じなくても(失礼、私だけかも)何となく伝わってくるものが有りました。

夜のWelcome Party 全員の協力で楽しいParty でした。有志のパフォーマンスも楽しかったですね。中でもDerek氏のHighland Flingは正確にそして力強かったのが印象的でした。その後も3つの分科会?に別れての楽しい一時、久しぶりの出会いに話が弾みました。

あっという間の1泊2日の合宿でしたが最後に池間氏から「今回の合宿で一番勉強になった事は」と質問を受け、FormationsとFormationsのつなぎの部分进行を細かく丁寧に指導を受けた事と答えたのですが 僕は違うね、今の日本人に誰一人として持っていない<< 一步目を力強く >>この一言に尽きるねと力強く話していたのが印象的でした。

## 東京ブランチのエリア問題

### ー 東海ブランチとの経緯 ー

池間博之（前チェアマン）

標記の件についてブランチ・レターでも適宜とりあげられてきましたが、2000年3月8日、チェアマンのリンダ・ゴール女史より次のような手紙がとどき、

「2月5日の総括委員会で再度日本のエリア問題を討議した。この問題は前回のGPCで十分に、公正に討議されたので、特別の事情がないかぎりには前回の裁定の通りであり、新ブランチ設立問題は今後の委員会の議題には取りあげない。」という結論を得た。

多数の会員にとって、ブランチは自分が楽しく踊られる場と情報の提供の場となっていて、この問題に無関心の方が多いと思います。しかしこの問題は、RSCD協会のすすめる運動の原理原則に関わることで、東京ブランチと東海ブランチ、およびSBBCが5年間も争ってきました。2月に結論と考えられる通達が届きましたので、この間の経緯をまとめて概要を報告し記録にとどめることにいたします。

#### [I] 1995年、ブルーベル代表者より東京に新しいブランチ設立についての突然の申し入れ

提出された書類の理由は、SBBC会員には勤労者が多いので、家庭婦人中心に運営されている東京ブランチの活動に参加しにくい。また東京は人口が多いのでサービスが行き届かない・・・というものであった。東京ブランチは申し入れが突然であり、また「新ブランチを認めないと大変なことになる・・・」ともとれる発言もあって緊張を高めました。そして東京ブランチは協議のうえ、

- 1) 一地区一ブランチは本部規定で確立しているもので、RSCDSの基本方針に違反する。
- 2) 東京ブランチの活動は勤労者にも充分に参加の機会を与えている。
- 3) 新ブランチ設立は指導者、一般会員の双方に混乱、不信、不和を生じる。

以上の理由で新ブランチ設立に反対である、と返答し、同時に本部へも連絡した。

#### [II] 1997年、ビル・クレメントさんの調停と東海ブランチ設立への過程

'96年から'97年にかけて本部チェアマンのクレメントさんが来日したが、12月29日の繁忙期のため臨時役員会でまとめた覚書をもって池間がクレメントさんと話し合い、まとめた。

- 1) 東京ブランチは、管轄するエリア以外での新ブランチ設立については異議はない。
- 2) 新ブランチ設立にあたっては、そのエリア内に指導者および会員の居住が予測されるので、関係者に周知させ、双方の話し合いが期待される。

#### [III] 東海ブランチ設立・・・事務局を東京に置き、東海ブランチ・SBBCが一体で東京で活動

東海ブランチは設立総会を東京で開催。事務局を東京に置き、東京地区の役員が中心に活動を始め、その参加者を勧誘して東海ブランチの会員として本部に登録。そして東京地区の会員が多いので東京に新ブランチ設立を認めるよう繰り返し強く本部に要求した。

この間、'97年に本部事務局より一地区一ブランチの原則は不変、各ブランチはエリア内で活動すべき旨の通達があった。'98年には本部総務委員会は委員会裁定として「東京ブランチは首都圏と関東六県をカバーし、SBBCは東京中心部をカバーしているというSBBCの主張と、それは新ブランチ設立の理由として支持できないとする東京ブランチの主張を検討した結果、総括委員会は東京地区に新ブランチを作ることは正当化できない、



よってこの申請は否認された。」

[IV] 1999年、本部総括委員会での確認事項

- 1) 日本における初めてのブランチは東京ブランチであり、その活動エリアは東京と関東六県である。東京ブランチは中・長期計画において将来エリア内に新しいブランチを設立することが期待される。
- 2) SBBCによる東京地区に新ブランチ設立の再度の申請は却下された。東海ブランチは愛知、三重、静岡をエリアとして活動すること。

☆ 5月のブランチ・クラス

日時：5月6日(土) 6:30-8:45p. m.

会場：赤羽台東小学校体育館 (Book 40の講習をした所、地図は40号2ページ参照)

講師：エルマ・マコースランドさん (試験のトレーナーとして来日中)

会費：500円

\* 新年度からブランチ・クラスのお知らせはエリア内(1都6県)とします。その他の地域の方で必要な方はセクレタリまでお知らせください。

\* 6月のブランチ・クラスは総会後のソーシャル・ダンスのみ。

☆ Examination と Training 近々はじまる

試験に向けての研修会も数回行われ、今や開始を待つばかりです。

試験の時のボランティアで出てくださいる方々、ありがとうございます。

グループ告知板

浦和Scottish Country Dance Group第24回パーティ

日時：5月21日(日) 1:00~5:00p. m.

会場：パーミン・ダイゴウ (北浦和東口下車1分)

会費：1300円

連絡先：田村妙子 (TEL 0480-22-9318)

のしろウィンズSCDパーティ

日時：5月28日(日) 10:00a. m. ~3:30p. m.

会場：能代山本広域交流センター

会費：1000円 (4月30日まで申し込み)

連絡先：織田淳子 (T&F 0185-54-1515)

★ 金沢市の小幡健一さんが3月2日ご逝去されました。  
ご冥福をお祈りもうしあげます。

RSCDS 東京ブランチレター No.47 2000.4.10 発行

編集責任者 林 浩子

〒188-0014 田舎市芝久保町 3-23-19

TEL&FAX.(0424) 61-7386

発行 RSCDS東京ブランチ

〒300-0841 土浦市中 1319-11

吉沢 敦子

TEL&FAX 0298-41-0767

2000年4月10日

RSCDS 東京ブランチ会員各位

RSCDS 東京ブランチ  
セクレタリー 吉澤 敦子

2000年度登録更新・新会員登録手続きのお願い

2000年4月1日から新年度になりました。今年は資格試験実施の都合上少し遅れましたが、新年度登録更新又は登録手続きを次のようにお願いいたします。

同封の振替用紙に記入の上、会費を払い込んでください（1人1枚をお使いください）。

振替番号 00160-9-64023、

加入者名 RSCDS 東京ブランチ 及び その他の記入事項は印刷済み

1) 登録の種類（下記のいずれかに○をつける）

(a) 東京ブランチから本部へ登録する方（新規会員も同様）

ブランチ年会費 2000円

ソサエティ年会費 1500円

合計 3500円

（今年度から8ポイントとなりました。）

(b) 新規及び再登録長期会員（2000.4.1.～2001.3.31.に会員期間が終わる方）

ブランチ年会費 2000円

ソサエティ10年会費 15000円

合計 17000円

（今年度から80ポイントとなりました。）

(c) 継続長期会員

ブランチ年会費 2000円

(d) 東京ブランチの活動には参加するが、東京ブランチからは本部へ登録しない方

ブランチ年会費 2000円

2) 楽器でSCDの伴奏をしたい（ ） 楽器名（ ）

3) 得意な外国語（ ）

4) 住所 郵便番号

5) 氏名とフリガナ（Mr. Mrs. Miss）

6) 電話番号(Fax付の場合はFとつける)

いずれの場合も変更があった場合は（変）とつけてください。

**登録締切：4月30日(振替依頼日で可)**

\* 本部会費1500円据え置きはちょっと苦しいのですが、全会員への還元という意味であえて据え置きとしました。

\* 振替から入金通知到着まで約2週間かかります。また、本部への登録の締切は5月末日ですので、なるべく早く手続きをしてください。間に合わないと思われる場合は、払込票のコピーを吉澤まで(Fax No.0298-41-0767)送ってください。

\* 送金の受領をもって登録の完了といたします。

以上